

超音波厚さ測定（UM）実技試験における超音波厚さ計について

＜2027年春期試験用（2027年春期新規試験・新規再試験、 2027年春期再認証試験・再認証再試験①・再認証再試験②）＞

1. 超音波厚さ測定（UM）で使用する超音波厚さ計について

超音波厚さ測定（UM）の実技試験において、2027年2月以降の実技試験では「超音波厚さ計持込み受験」を認めます。「JSNDI が準備する超音波厚さ計による受験」又は「超音波厚さ計持込み受験」のいずれかを選択して受験できます。

「JSNDI が準備する超音波厚さ計による受験」では超音波厚さ計 45MG（ワブテック製）を使用して受験します。「超音波厚さ計持込み受験」では「JSNDI が公表した超音波厚さ計」を受験者が用意し持ち込んで受験します。

受験を希望する方は下記を参考にして希望の受験方法を選択し、受験申請書の実技選択欄に記入してください。記入のない場合、こちらで「JSNDI が準備する超音波厚さ計による受験」を指定します。

＜超音波厚さ測定（UM）の受験を希望する場合の「実技選択」の記入方法＞

下記を参考に、使用を希望する超音波厚さ計に対応する数字（「1」又は「2」）を受験申請書の実技選択欄に記入してください。

1：超音波厚さ計持込み受験^{*1}

2：超音波厚さ計 45MG 受験^{*2}

^{*1}：超音波厚さ計持込み受験の詳細については、本資料3項「超音波厚さ計持込み受験実施の要点」を参照してください。

^{*2}：超音波厚さ計 45MG の説明については、当協会ホームページ (<http://www.jsndi.jp/qualification/index1n-01.html>) の (EA8-2)「45MG 操作マニュアル」を参照してください。

＜UM 1 受験申請の方の「実技選択」＞

受験申請書の「実技選択」欄に「1」、「2」以外の数字を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「2（超音波厚さ計 45MG 受験）」を指定させていただきます。

2. 実技選択の変更について

- ・受験票及び通知書に記載された「実技選択」の変更を希望される方は、一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部に電話で連絡をしてください。
- ・「実技選択」の変更期限は、新規試験の二次試験の場合は一次試験実施日（初日）の5営業日前まで、再認証試験の場合は日程表に記載されている「受験地変更及び UM・TT 実技選択変更受付期日」までとなっており、期限後の変更手続きはできませんのでご注意ください。しかし、やむを得ない事情で変更を希望する場合は、（一社）日本非破壊検査協会に電話で連絡してください。

3. 超音波厚さ計持込み受験実施の要点

超音波厚さ計持込み受験の実施条件の要点は、次のとおりです。持込み受験希望者は、この要点を考慮して準備してください。

- ◆ 受験申請の際に「超音波厚さ計持込み受験 希望」を明示すること。詳細は、受験申請する期の日程表及び受験申請書を参照のこと。
- ◆ 持込み受験ができる超音波厚さ計は下表に掲げる超音波厚さ計のみ。
- ◆ 超音波厚さ計は100V電源を使用せずバッテリー起動にて使用する。途中で容量不足とならないように確認し、バッテリーや予備電池を準備しておくこと。
- ◆ 実技試験では超音波厚さ計付属の探触子・探触子ケーブルを使用する。探触子・探触子ケーブルを忘れずに持参すること。
- ◆ 事前に通知した実技試験の集合時間・場所に持込み受験で使用する超音波厚さ計を持参すること。
- ◆ 持込み受験では、試験開始前及び終了後に、超音波厚さ計の初期化を実施する。
 - ・超音波厚さ計本体のメモリ領域のデータがすべて消去されていることを確認して持参すること。
 - ・重要な探傷条件・探傷データは実技試験会場に超音波厚さ計を持参する前にバックアップを取っておくこと。
 - ・機種によって、言語及び単位の再設定が必要な場合があるため、初期化状態(工場出荷状態) から超音波厚さ計の操作が出来るよう取扱い方法に十分習熟しておくこと。(超音波厚さ計の取扱説明書の持込みはできない)
 - ・超音波厚さ計に装着されている外部メモリ(SDカード、CF、USBメモリ等) は実技試験開始前に超音波厚さ計本体から取り外すこと。
 - ・超音波厚さ計本体のメモリ領域にデータが残ったまま、超音波厚さ計を受験会場に持ち込んだ場合及び外部メモリが取り外されていない場合は不正行為とみなされることがある。
- ◆ 試験中に試験に関するデータ及び探傷条件を超音波厚さ計に保存することは禁止する。保存してあることが確認された場合は不正行為となる。
- ◆ 持込み超音波厚さ計の操作方法に関する質問は一切受け付けない。実技試験中に受験者が持参した探傷用具に不具合が発生した場合には、全て受験者自身で対応すること。

持込み受験ができる超音波厚さ計の機種 (2026 年 8 月現在)

メーカー等	機種 (起動時のソフトウェアの型式又は名称)
ワブテック	27MG, 45MG, 39DL PLUS
ベーカーヒューズ	DM5E シリーズ(DM5E, DM5E DL), DMSGGo+シリーズ(DMSGGo+ Basic, DMSGGo+, DMSGGo+ Advanced)

※上記の表の機種は 2026 年 8 月現在のものです。持込み受験ができる超音波厚さ計は今後も継続して審査を行うため、機種が増える可能性があります。毎年 1 月と 7 月に更新予定ですので、最新の公表機種を HP (本資料) にて確認してください。例えば、2027 年 1 月に公表した機種は 2027 年 1 月以降の試験で、2027 年 7 月に公表した機種は 2027 年 7 月以降の試験で持込み受験ができます。